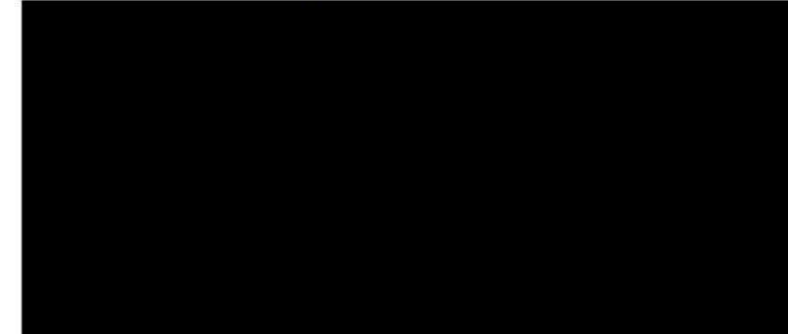


掘割案 標準横断面図 1:200 (A3)

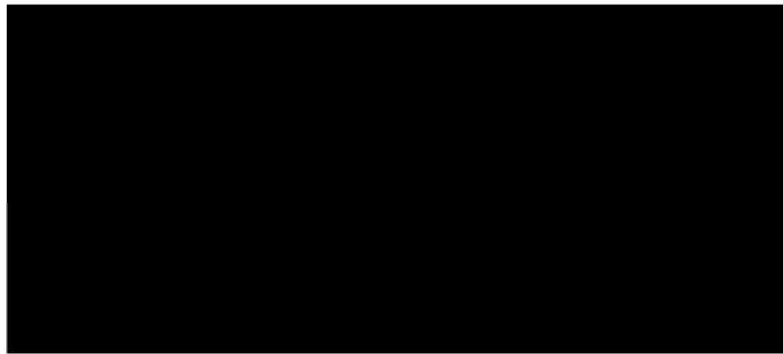
交差点部(起点方)



交差点部(終点方)



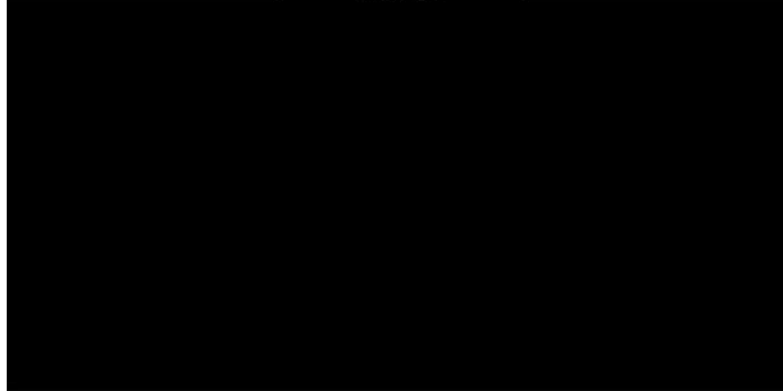
一般部(起点方)



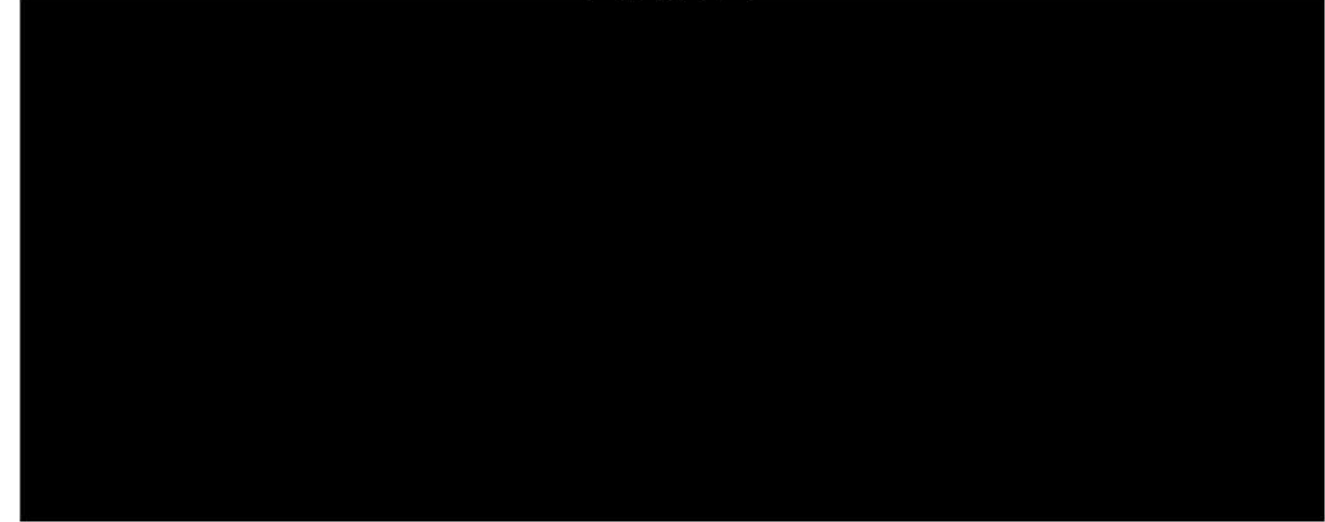
一般部(終点方)



橋梁部

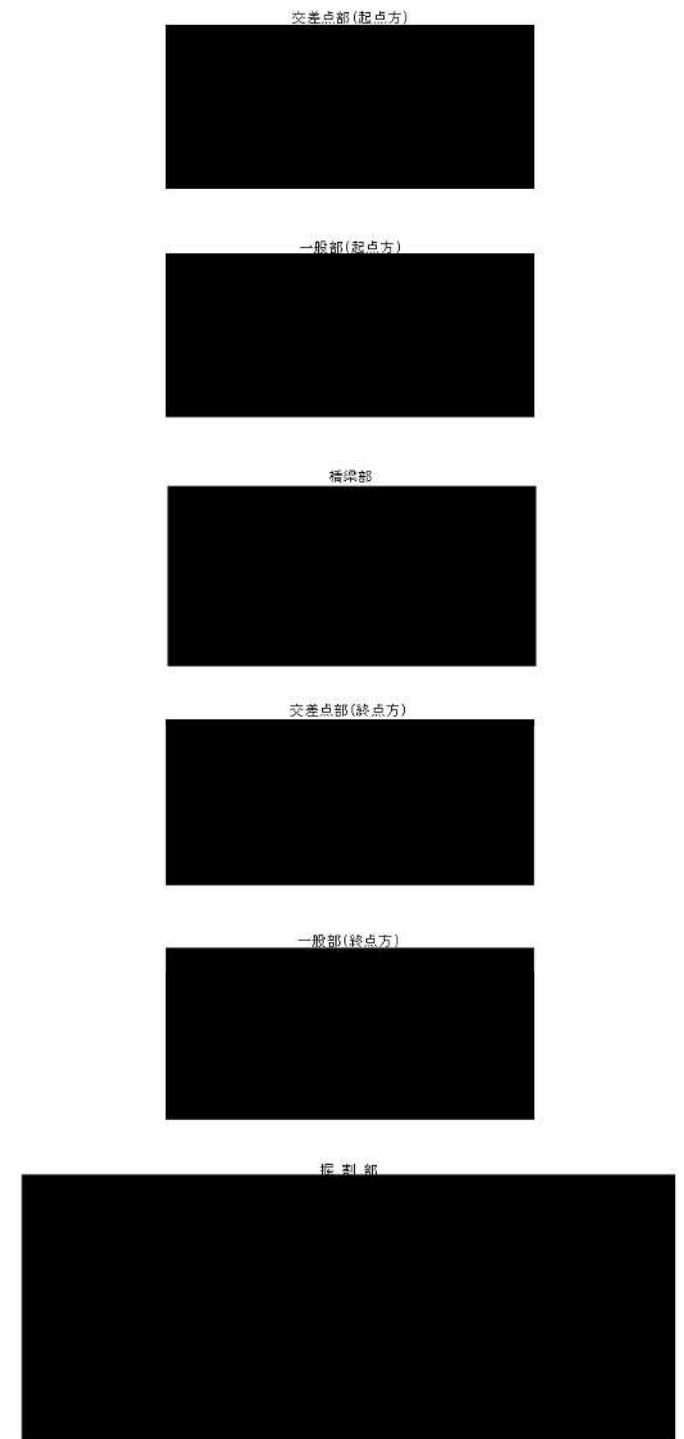
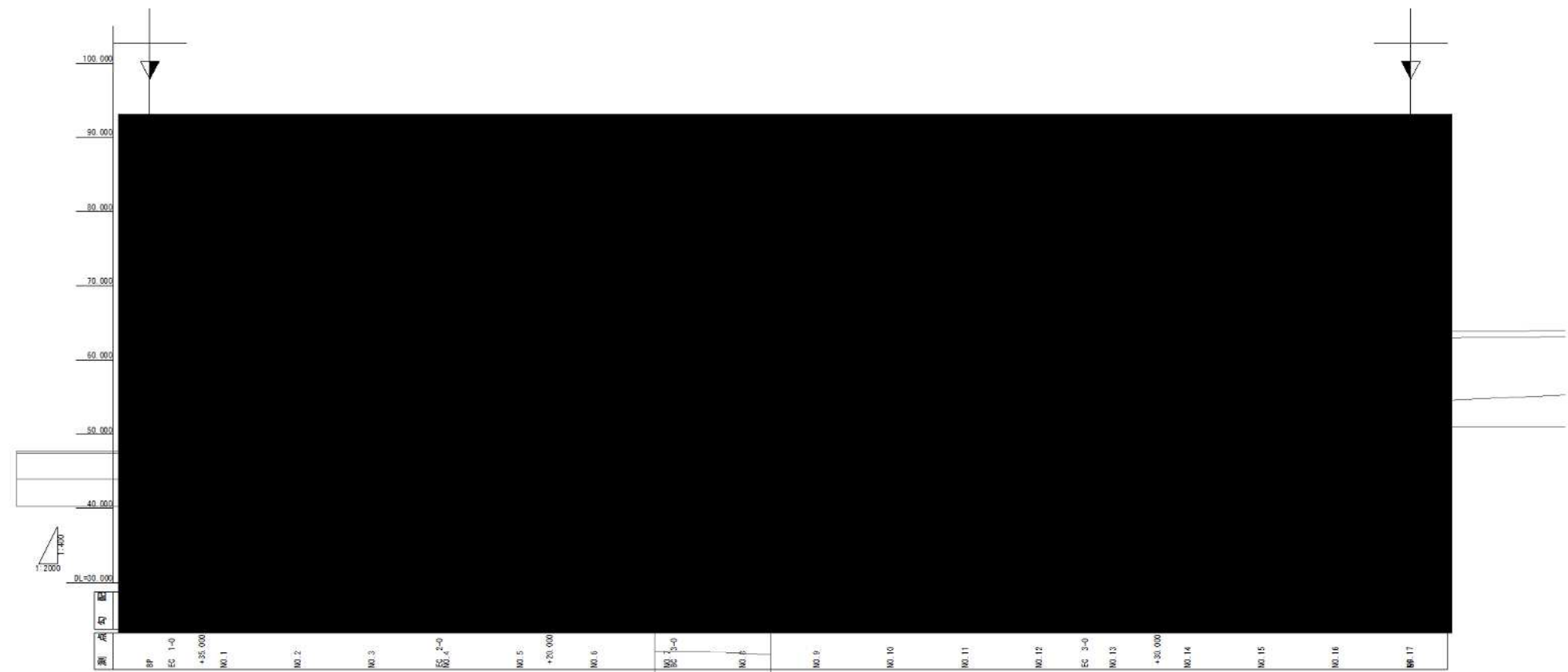
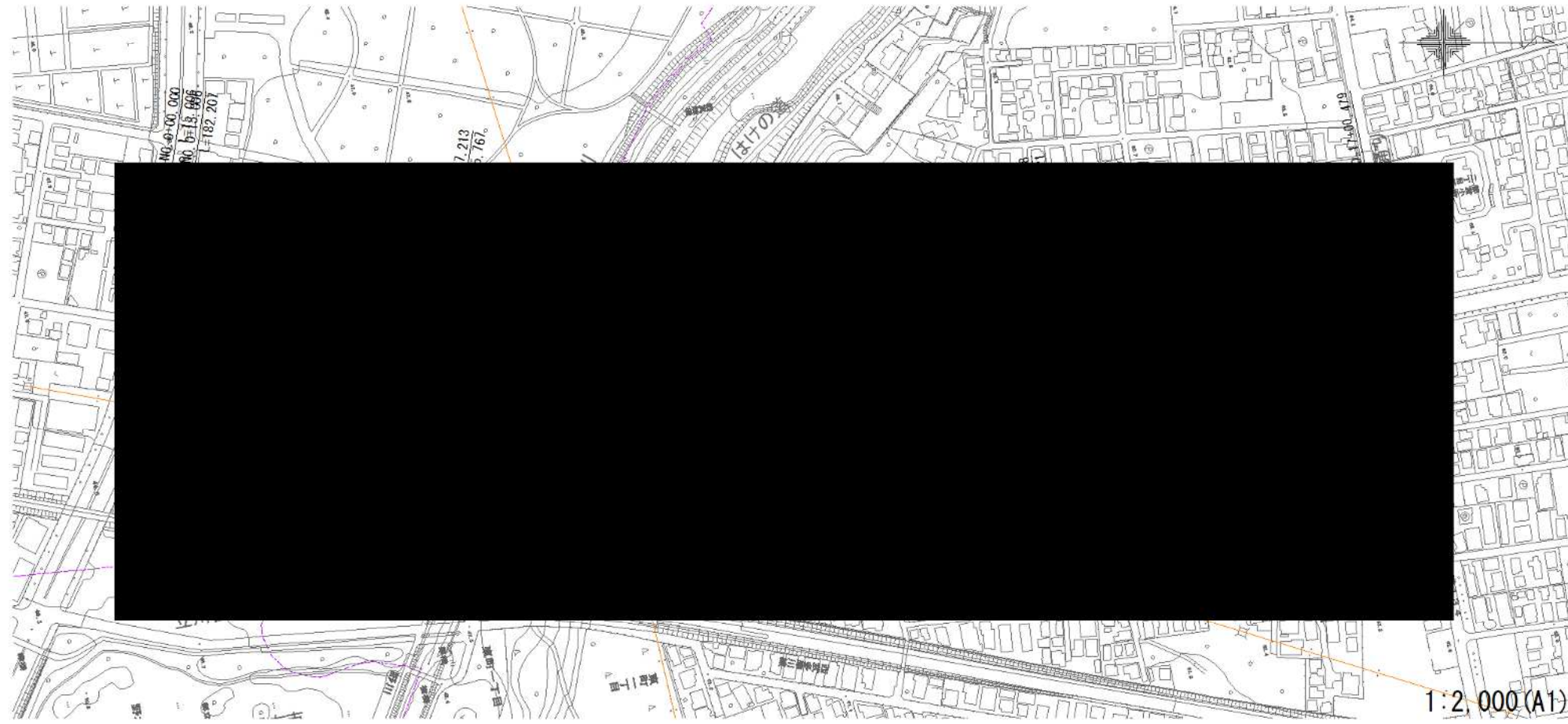


掘割部



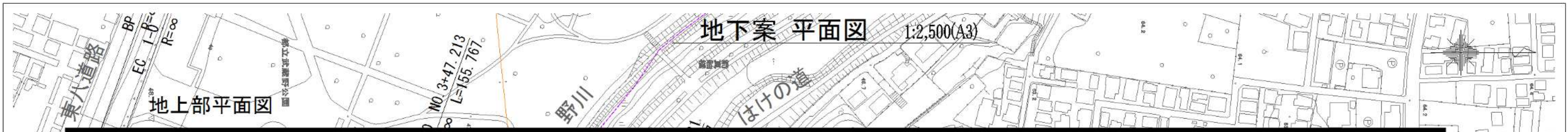
路線(河川)名	小金井3・4・11号線		
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)		
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内		
図面名称			
縮尺			図面番号
作製年月日			東京都北多摩南部建設事務所

掘割案 一般図



1:2,000 (A1)

1:200 (A1)



地下案 平面図 1:2,500(A3)

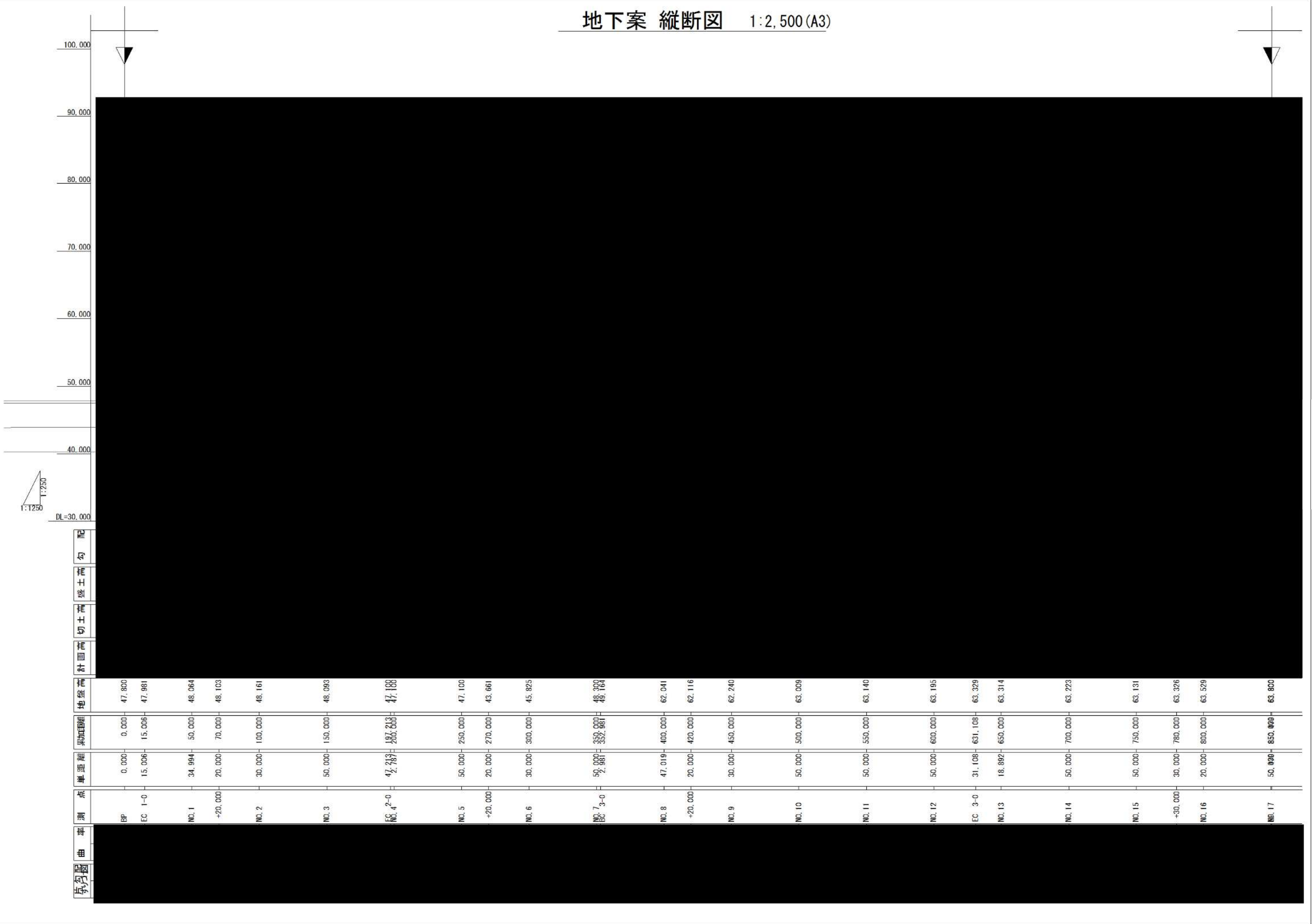
地上部平面図



地下部平面図

路線(河川)名	小金井3・4・11号線		
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)		
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内		
図面名称			
縮尺			図面番号
作製年月日			
東京都北多摩南部建設事務所			

地下案 縦断面図 1:2,500 (A3)



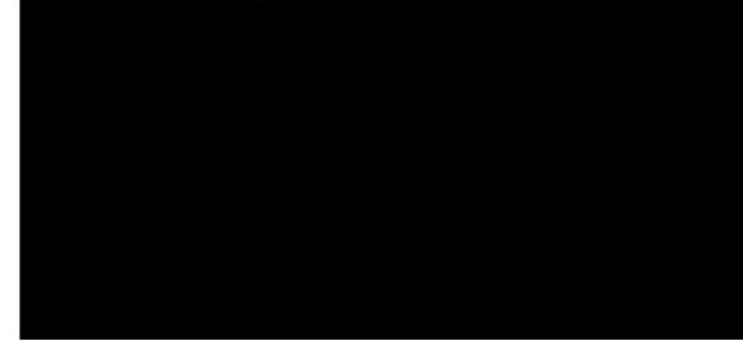
断面図	曲线	測点	単距離	累積距離	地盤高	計画高	切土高	盛土高	勾配
		BP	0.000	0.000	47.800				
		EC 1-0	15.006	15.006	47.981				
		NO.1	34.994	50.000	48.064				
		+20.000	20.000	70.000	48.103				
		NO.2	30.000	100.000	48.161				
		NO.3	50.000	150.000	48.093				
		NO.4	47.789	197.808	47.188				
		NO.5	50.000	250.000	47.100				
		+20.000	20.000	270.000	43.661				
		NO.6	30.000	300.000	45.825				
		NO.7	50.000	350.000	48.300				
		EC 3-0	2.981	352.981	49.164				
		NO.8	47.019	400.000	62.041				
		+20.000	20.000	420.000	62.116				
		NO.9	30.000	450.000	62.240				
		NO.10	50.000	500.000	63.009				
		NO.11	50.000	550.000	63.140				
		NO.12	50.000	600.000	63.195				
		EC 3-0	31.108	631.108	63.329				
		NO.13	18.892	650.000	63.314				
		NO.14	50.000	700.000	63.223				
		NO.15	50.000	750.000	63.131				
		+30.000	30.000	780.000	63.326				
		NO.16	20.000	800.000	63.529				
		NB.17	50.000	850.000	63.800				

地下案 標準横断面図 1:200 (A3)

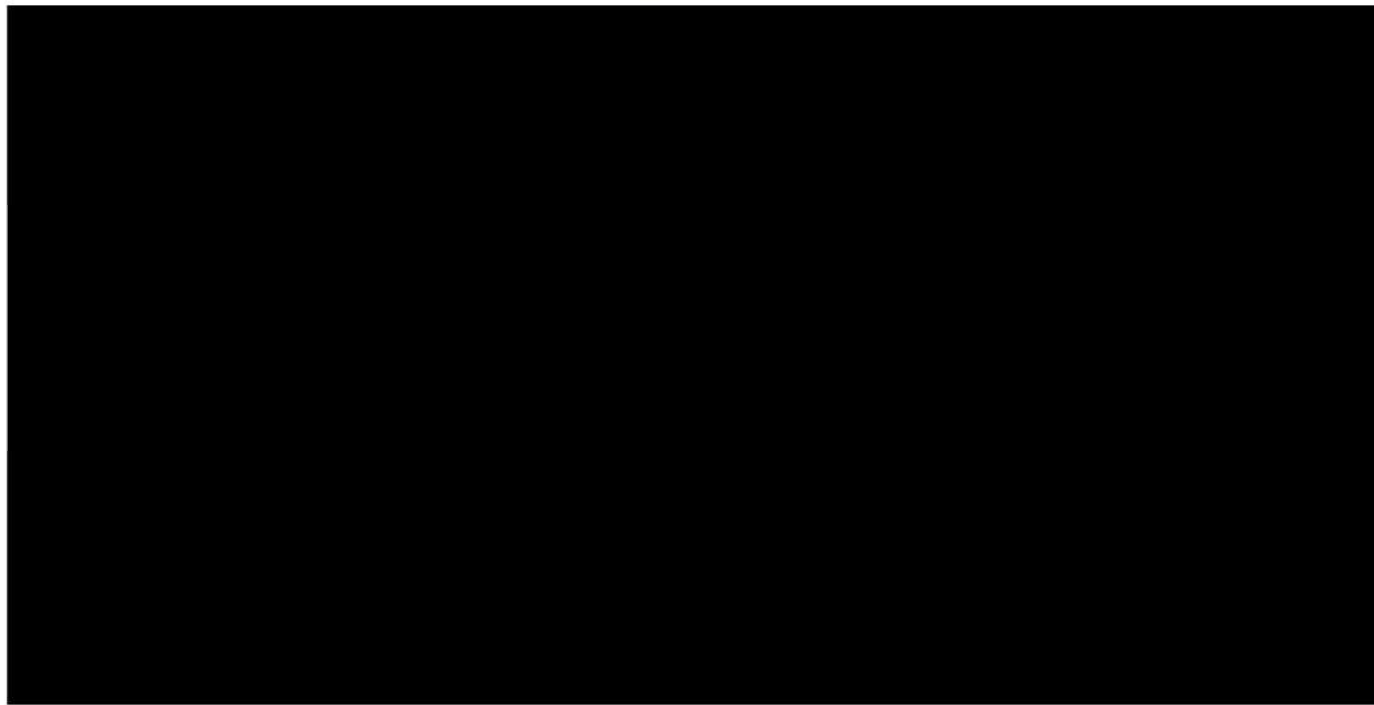
交差点部(起点方)



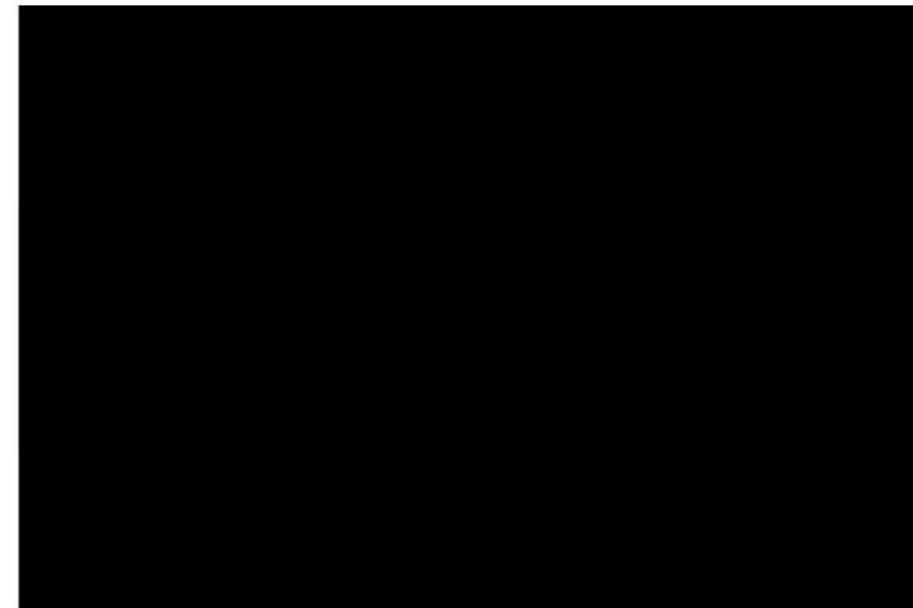
交差点部(終点方)



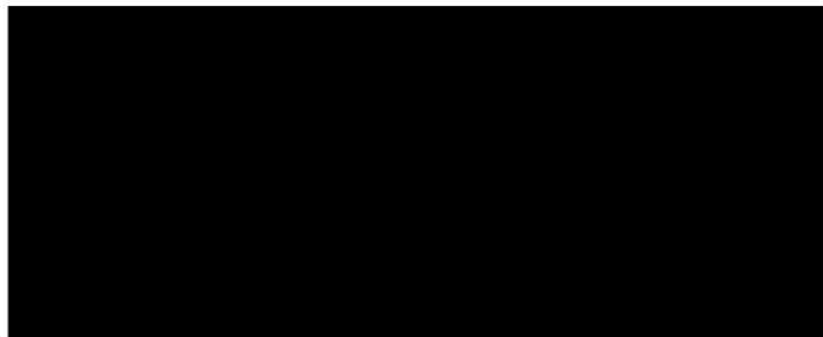
掘割部



トンネル部

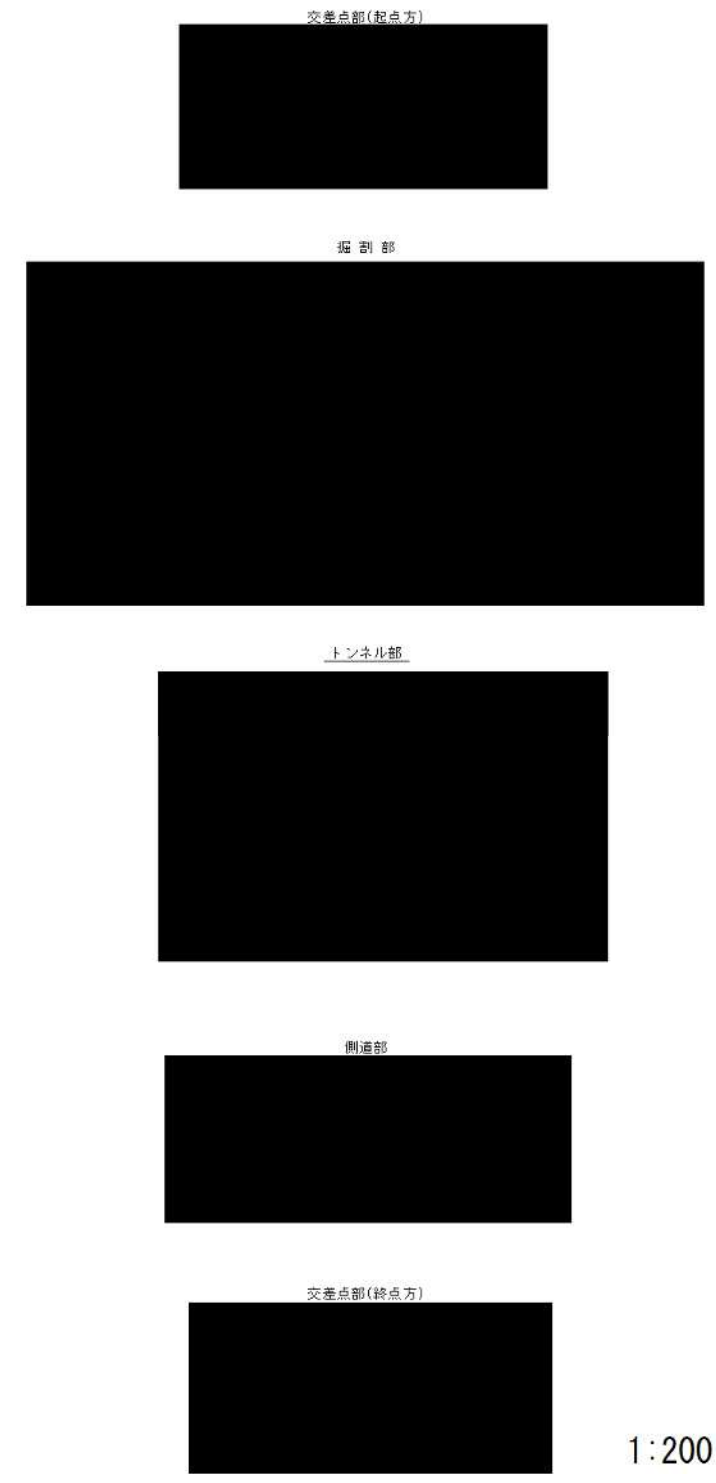


側道部



路線(河川)名	小金井3・4・11号線		
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)		
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内		
図面名称			
縮尺			図面番号
作製年月日			
東京都北多摩南部建設事務所			

地下案 一般図



(7) 施工計画

施工性及び施工時の周辺影響の評価のため、概略で施工計画を行った。

1) 検討条件

検討にあたっての条件は以下の通り。

①用地

当該路線の整備に必要な用地は取得済みとする。

②施工ヤード

施工ヤードはできる限り道路用地内とするが、道路用地外にヤードが必要となった場合は、借地にて対応し現状復旧とする。

2) 施工計画

①施工ヤードの考え方

施工ヤードについては、協議により以下を想定した。

・一般部



一般部



・擁壁部



擁壁部



・ 橋梁部



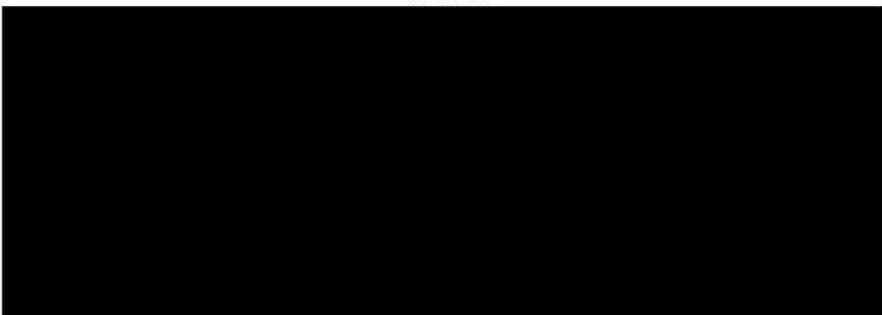
橋梁部



・ 掘割部

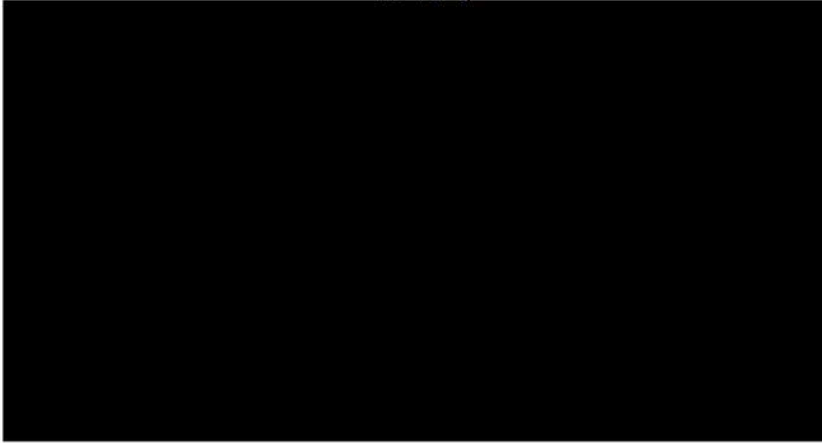


掘割部



・トンネル部

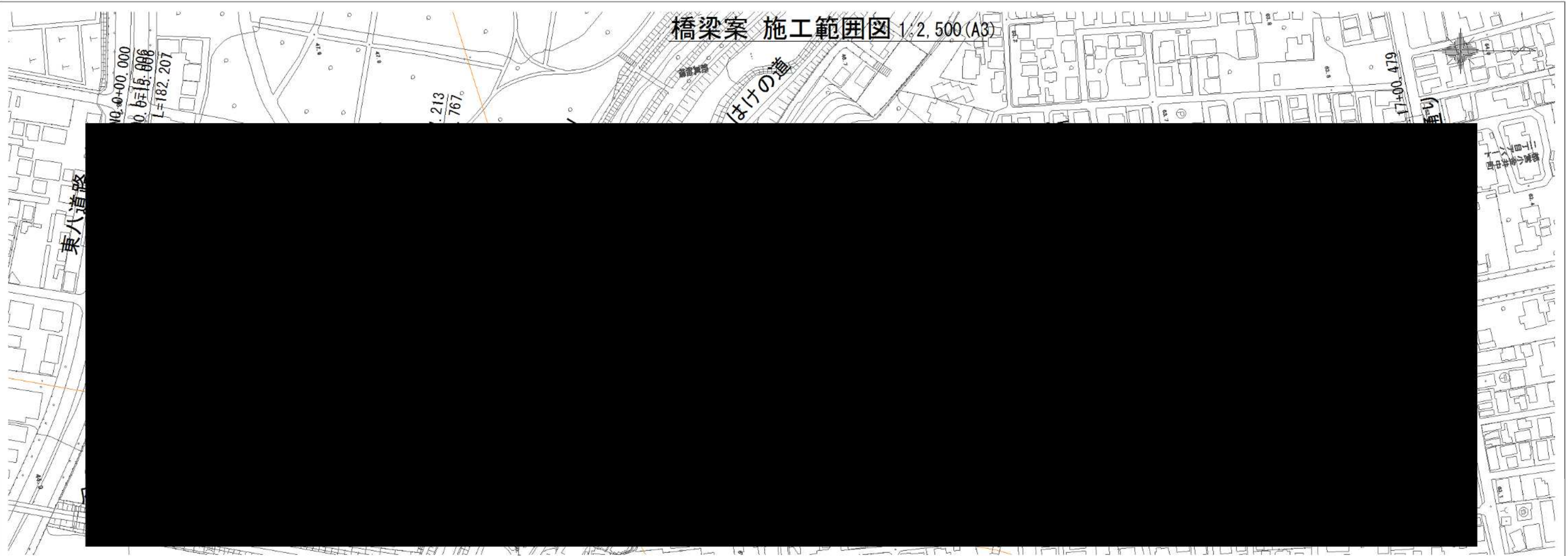
トンネル部



②施工範囲

以上を基に各案の施工範囲を設定した。
次ページ以降にこれを示す。

橋梁案 施工範囲図 1/2,500 (A3)



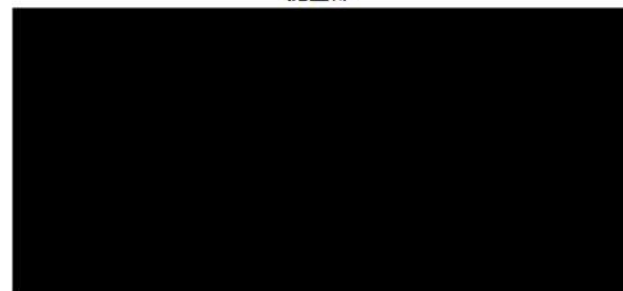
凡例

 施工ヤード

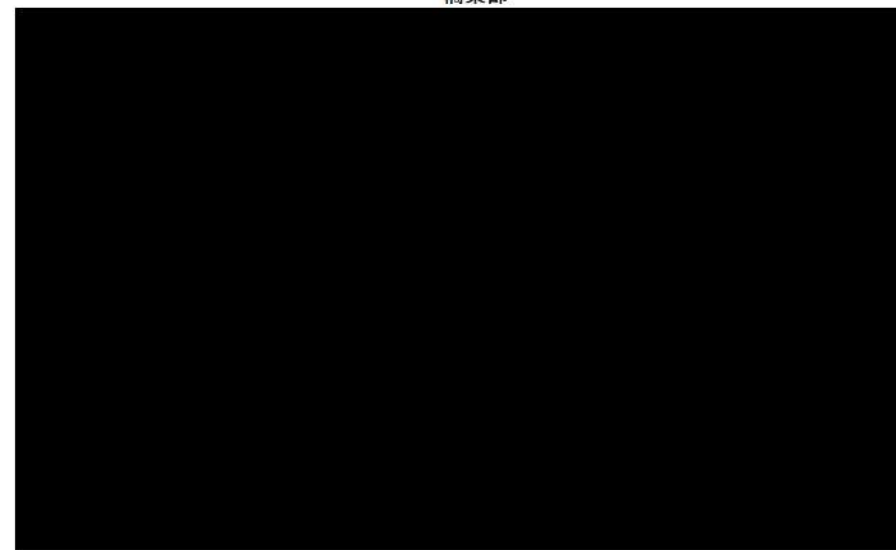
一般部



擁壁部

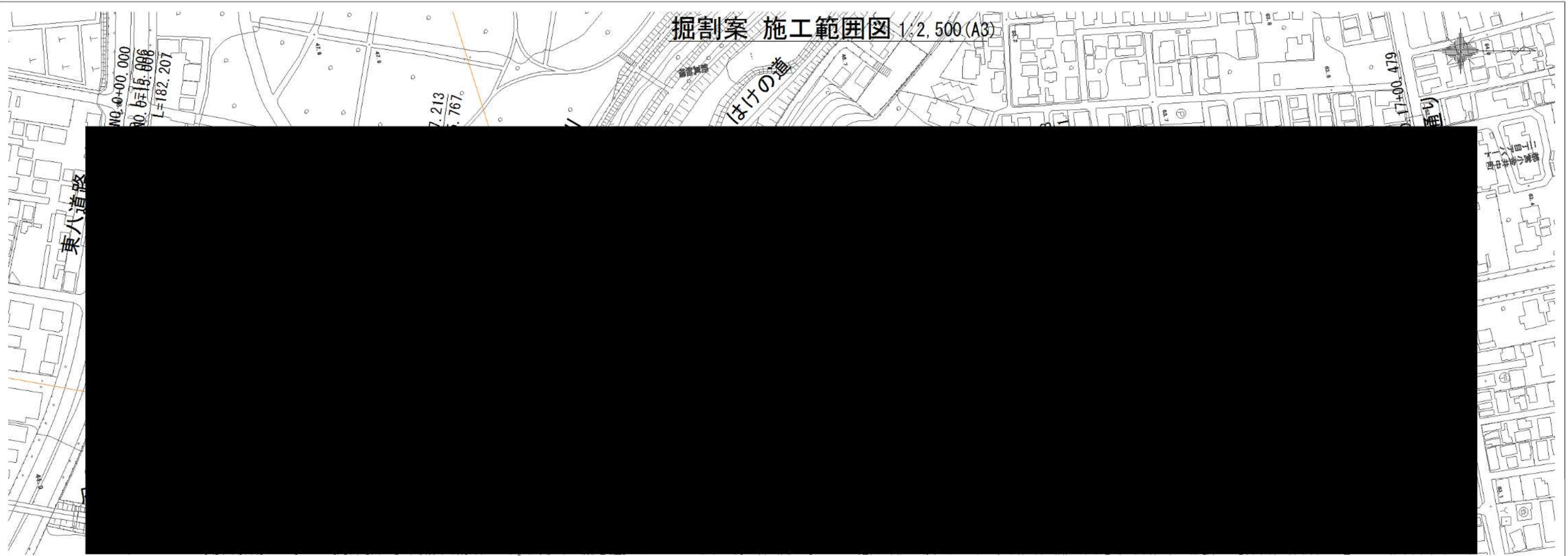


橋梁部



路線(河川)名	小金井3・4・11号線		
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)		
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内		
図面名称			
縮尺			図面番号
作製年月日			東京都北多摩南部建設事務所

掘割案 施工範囲図 1/2,500 (A3)



標準横断面



凡例

施工ヤード

路線(河川)名	小金井3・4・11号線	
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)	
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内	
図面名称		
縮尺		図面番号
作製年月日	東京都北多摩南部建設事務所	

地下案 施工範囲図 1:2,500 (A3)



標準横断面

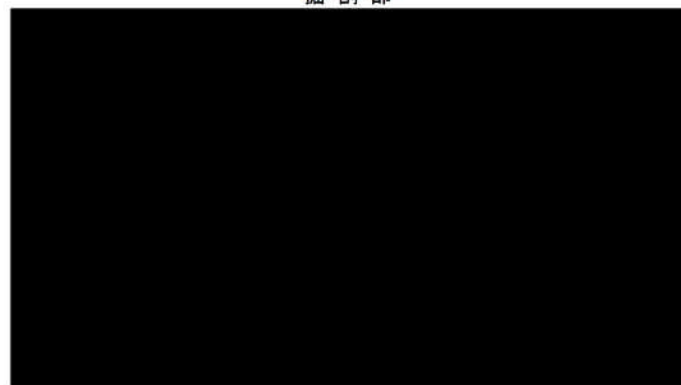
凡例

 施工ヤード

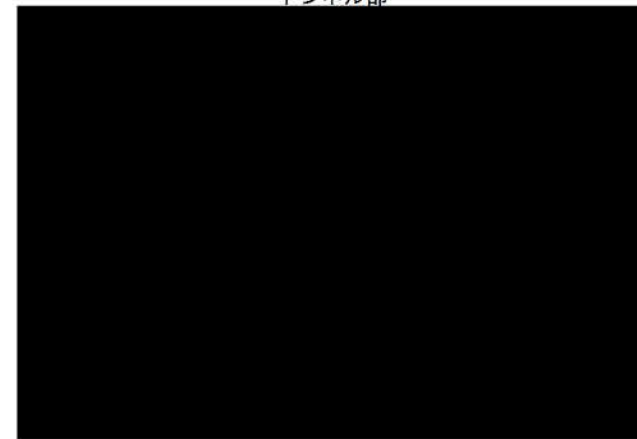
一般部



掘割部



トンネル部



路線(河川)名	小金井3・4・11号線		
工事件名	道路概略検討(3北南-小金井3・4・11外2路線)		
工事箇所 又は橋名	東京都府中市多磨町二丁目地内から 小金井市東町五丁目地内		
図面名称			
縮尺			図面番号
作製年月日			/
東京都北多摩南部建設事務所			

2.1.4 比較検討

(1) 比較検討項目の分類

当該委託では、過年度成果及び本業務にて実施する環境予測等の結果に基づき最適な道路構造の選定を行うものである。

道路構造の選定にあたっては、当該地域の課題として「環境」「防災」「交通」「暮らし」の観点と、これまで地元から寄せられた懸念事項として「街路整備により懸念される影響」「道路構造により懸念される公園への影響」の観点から、仕様書記載の比較検討項目(17項目)を分類し、「公園エリア」「野川エリア」「国分寺崖線エリア」「住宅エリア」別に、各エリアに関連する項目を抽出し整理を行う。

1) 比較検討項目

特記仕様書記載の比較項目は以下の通り。

- ① 動植物への影響、生態系の保全
- ② 湧水や地下水への影響
- ③ 大気汚染への懸念
- ④ 日照や景観への影響
- ⑤ 緑化面積の減少
- ⑥ 文化財への影響
- ⑦ 武蔵野公園の分断
- ⑧ 地域コミュニティの分断
- ⑨ 騒音、振動
- ⑩ 通過交通からの安全性確保
- ⑪ 南北道路整備による利便性の向上
- ⑫ 防災性の向上(広域避難場所へのアクセス・避難路・延焼遮断帯)
- ⑬ 緊急車両のルート確保
- ⑭ はげ、武蔵野公園等へのアクセス性
- ⑮ 子供の遊び場の確保
- ⑯ 通学路の安全性確保
- ⑰ 沿道利用、沿道地域の活性化

特記仕様書より

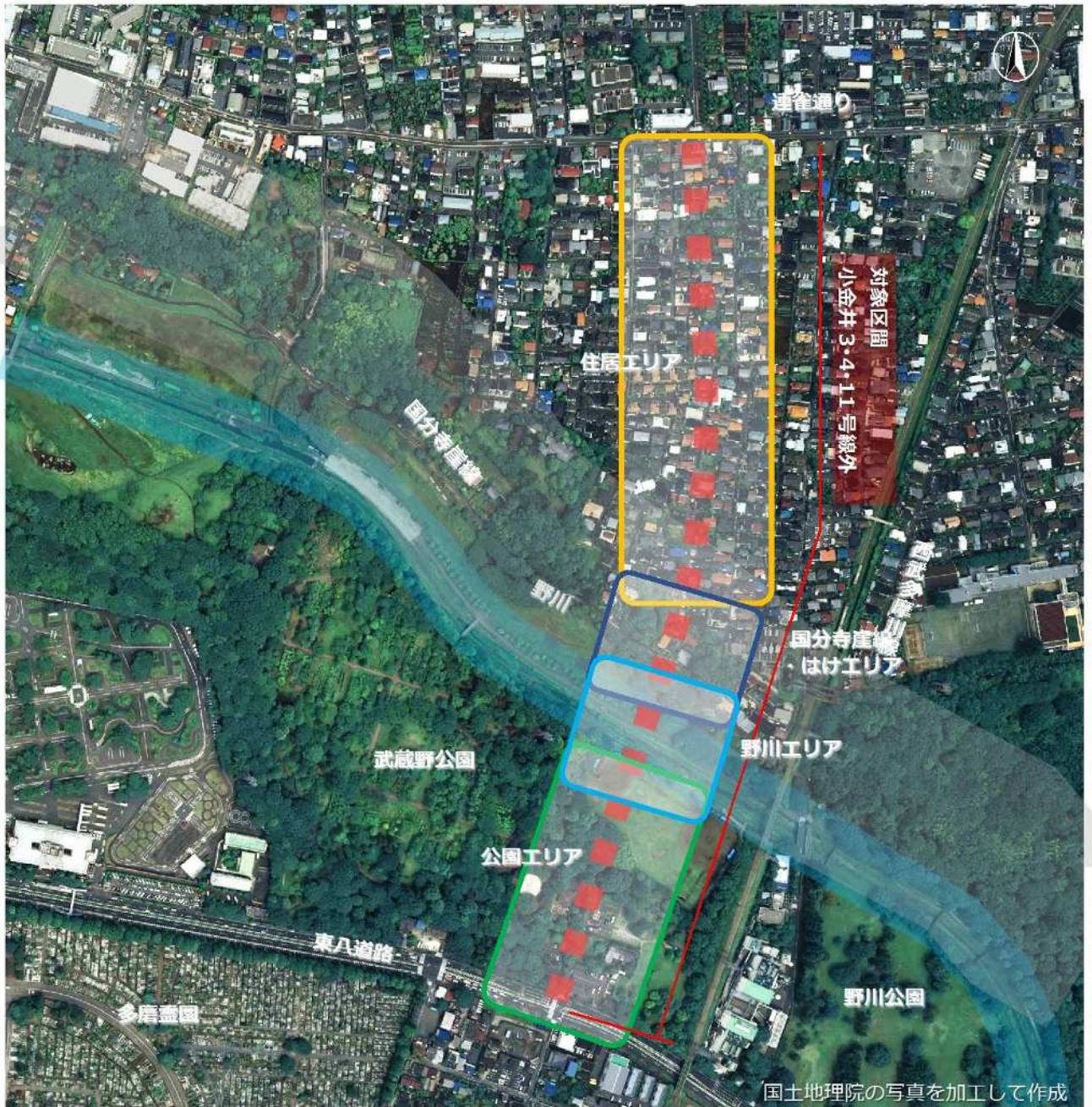


図 対象区間、エリア

2) 「比較項目」との関連性の整理

「仕様書記載の比較項目」と地域課題等との関連は下表のとおり。

なお、比較検討の実施にあたり、地元からの懸念事項に該当する評価項目については、考えられる対策案についても記載する。

比較項目	地域課題				地元からの懸念事項		該当エリア			
	環境	防災	交通	暮らし	街路整備	道路構造	公園	野川	崖線	住宅
①動植物への影響、生態系の保全	●					●	■	■	■	■
②湧水や地下水への影響	●					●	■	■	■	■
③大気汚染への影響	●				●		■	■	■	■
④日照や景観への影響	●					●	■	■	■	■
⑤緑化面積の減少	●				●		■	■	■	■
⑥文化財への影響	●						■	■	■	■
⑦武蔵野公園の分断	●			●	●	●	■			
⑧地域コミュニティの分断				●	●					■
⑨騒音、振動	●				●		■			■
⑩通過交通からの安全性確保			●		●					■
⑪南北道路整備による利便性の向上			●	●						■
⑫防災性の向上 (広域避難場所へのアクセス・避難路・延焼遮断帯)		●					■			■
⑬緊急車両のルート確保		●		●						■
⑭はけ、武蔵野公園等へのアクセス性	●			●			■	■		■
⑮子供の遊び場の確保				●	●	●	■			■
⑯通学路の安全性確保			●	●	●					■
⑰沿道利用、沿道地域の活性化			●	●						■

3) 比較評価の基本的な考え方

区分	比較項目 (17項目)	比較評価の基本的な考え方
環境	①動植物への影響、 生態系の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・調査で確認された計画路線周辺の動物・植物の生息・生育状況と事業計画（3案）を重ね合わせ、各案における影響を予測し比較する。 （本業務で別途実施する予測検討の結果を踏まえ、比較評価を行う）
	②湧水や地下水への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・既存資料及び現地調査結果から想定される計画路線周辺の地下水や地層等の状況と事業計画（3案）を重ね合わせ、各案における影響を予測し比較する。 （本業務で別途実施する予測検討の結果を踏まえ、比較評価を行う）
	③大気汚染への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造の違いによる保全対象と発生源との位置関係・離隔等の差を踏まえ比較する。 ・併せて、都内で実施されている大気質の観測結果を確認する。
	④日照や景観への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造の違いによる新たに出現する道路構造物の構造形式・規模・出現範囲の差を踏まえ、比較する。
	⑤緑化面積の減少	<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造の違いによる改変範囲の差を踏まえ、航空写真を参考に緑の消失面積を推定し、比較する。 ・比較にあたっては、道路植栽や復旧で期待できる緑化についても考慮する。
	⑥文化財への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・既存資料により「埋蔵文化財包蔵地」及び「指定文化財」の位置を確認し、計画路線がこれらに抵触する可能性を整理する。
	⑨騒音・振動	<ul style="list-style-type: none"> ・道路構造の違いによる保全対象と発生源との位置関係・離隔等の差を踏まえ比較する。 ・併せて、都内で実施されている騒音・振動の観測結果を確認する。

区分	比較項目 (17項目)	比較評価の基本的な考え方
環境・暮らし	⑦武蔵野公園の分断	・道路構造の違いによる武蔵野公園内に確保可能な東西の移動空間の差を踏まえ、比較する。
	⑭はけ、武蔵野公園等へのアクセス性	<p>・計画路線の活用により期待できるアクセス性の向上について、道路構造による差を比較する。</p> <p>※計画路線の周辺に存在する現状のアクセス路（南北移動）は「二枚橋の坂」、「はけの森 97 階段」、「閉鎖管理地地内の階段」である。計画路線はこれらに抵触しない。</p>
防災	⑫防災性の向上 (広域避難場所へのアクセス・避難路・延焼遮断帯)	・計画路線の整備により期待できる防災性の向上について、道路構造による計画路線と沿道地域との関係（沿道地域から新設道路への直接アクセス）の差を踏まえ比較する。
防災・暮らし	⑬緊急車両ルート確保	・「⑫」に同じ

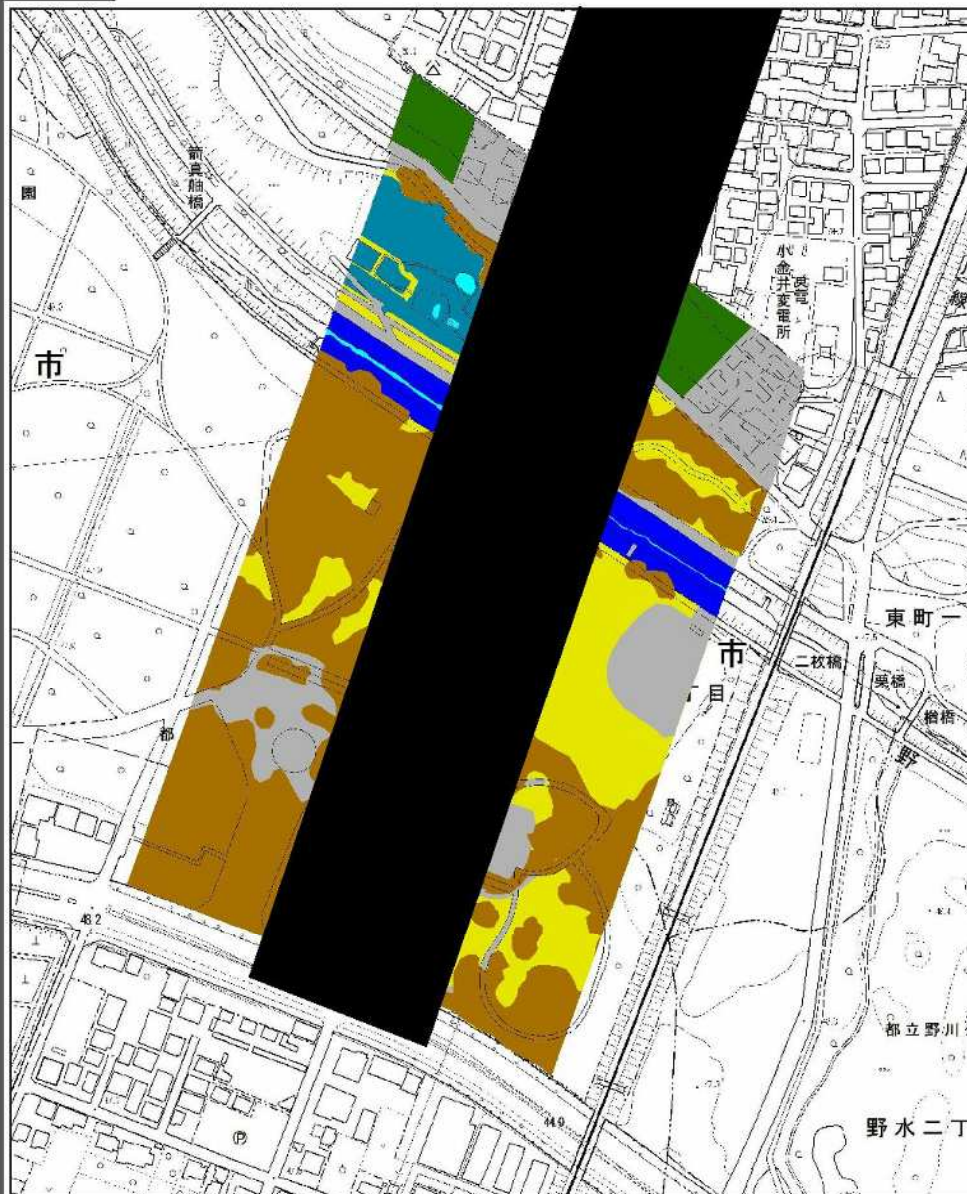
区分	比較項目 (17項目)	比較評価の基本的な考え方
交通	⑩通過交通からの安全性確保	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の生活道路と計画路線との交差による安全性について、道路構造による差を比較する。 ※計画路線の整備に伴い、現状生じている「二枚橋の坂」、「はけの道」、「みはらし坂」の通過交通が、計画路線に転換されることが期待できる。結果、地域内における生活道路の安全性の向上が期待できる。
交通・暮らし	⑪南北道路整備による利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・計画路線の整備により期待できる利便性向上について、道路構造による計画路線と沿道地域との関係（沿道地域から新設道路への直接アクセス）の差を踏まえ比較する。
	⑫通学路の安全性確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「⑩」に同じ
	⑬沿道利用、沿道地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・「⑪」に同じ

観 点	比較項目 (17 項目)	比較評価の基本的な考え方
暮 ら し	⑧地域コミュニティの分断	・道路構造の違いによる住宅エリア内に生じる東西移動の制約の差について比較する。
	⑮子供の遊び場の確保	・主要な子供の遊び場と考えられる「アオギリ公園」、 「野球場」と計画路線の関係より、道路構造の違いによる支障の有無等の差について比較する。

(2) 各比較項目の状況

①動植物への影響、生態系の保全

視点	・当該道路の整備による動植物や生態系への影響
該当課題	・環境
該当エリア	・公園エリア、野川エリア、崖線エリア
状況図	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：公園内通路（駐車場アクセス路）</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：公園内通路（野球場アクセス路）</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：野球場西側エリア</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：野川右岸側</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：野川渡河部</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：野川左岸側</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：第一調節池法面</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>改変部：国分寺崖線（宅地利用）</p> </div> </div>



凡例

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| — 計画線(橋梁案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| ■ 変更範囲(橋梁案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 樹林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「変更範囲」は道路計画範囲のほか、工事施工ヤード（資機材置き場、作業帯など）として一時的に地表を改変する範囲を示している。

※影響する高木類は健全度を確認した上で移植等を行う。

環境類型区分の状況と変更範囲（橋梁案）



凡例

- | | | |
|-----------------|--------------|----------------|
| —— 計画線(橋梁案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| □ 構造物の出現範囲(橋梁案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 樹林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「構造物の出現範囲」は、道路構造物として地表に出現する「道路本線（平面、擁壁、掘削）」、「橋脚・橋台」、「側道」を示している。

環境類型区分の状況と構造物の出現範囲（橋梁案）



凡例

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| —— 計画線(掘割案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| ■ 変更範囲(掘割案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 樹林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「変更範囲」は道路計画範囲のほか、工事施工ヤード（資機材置き場、作業帯など）として一時的に地表を改変する範囲を示している。

環境類型区分の状況と改変範囲（掘割案）



凡例

- | | | |
|-----------------|--------------|----------------|
| — 計画線(掘割案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| □ 構造物の出現範囲(掘割案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 樹林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「構造物の出現範囲」は、道路構造物として地表に出現する「道路本線（平面、擁壁、掘割）」、「橋脚・橋台」、「側道」を示している。

環境類型区分の状況と構造物の出現範囲（掘割案）

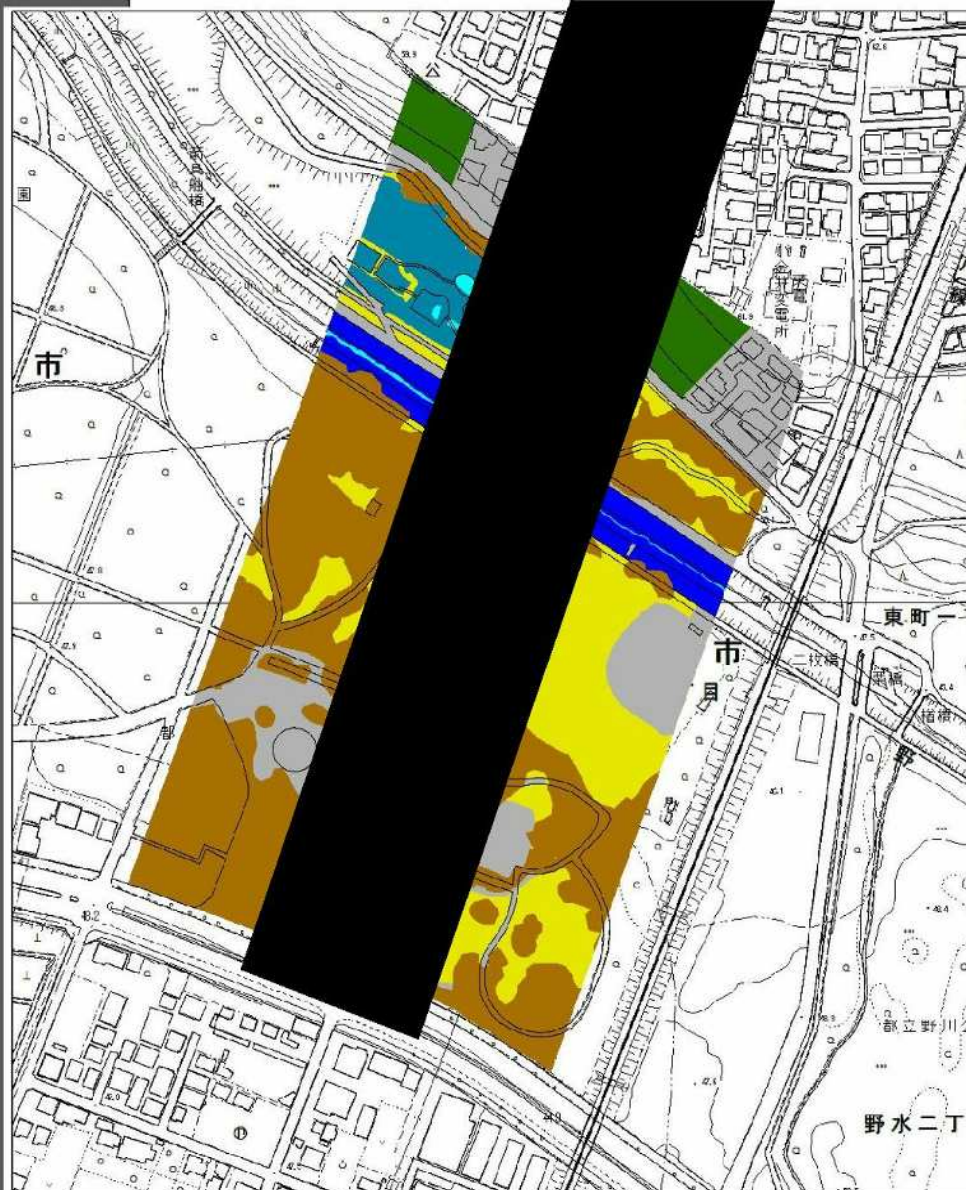


凡例

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| —— 計画線(地下案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| ■ 変更範囲(地下案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 樹林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「変更範囲」は道路計画範囲のほか、工事施工ヤード（資機材置き場、作業帯など）として一時的に地表を改変する範囲を示している。

環境類型区分の状況と改変範囲（地下案）



凡例

- | | | |
|-----------------|--------------|----------------|
| — 計画線(地下案) | ■ 乾性草地(人工草地) | ■ 湿性草地・水域(止水域) |
| □ 構造物の出現範囲(地下案) | ■ 植栽樹群 | ■ 湿性草地・水域(流水域) |
| | ■ 桧林地 | ■ 水域 |
| | ■ 人工構造物等 | |

※「構造物の出現範囲」は、道路構造物として地表に出現する「道路本線（平面、擁壁、掘割）」、「橋脚・橋台」、「側道」を示している。

環境類型区分の状況と構造物の出現範囲（地下案）

整備による影響						
道路構造による差異	橋梁案					
	環境類型区分					
武蔵野公園	人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)
野川						
庄線						
<p>※表中の面積は、環境類型区分図（植生図を基に整理）と事業計画を重ね合わせて概算面積を計上したものである。 現況面積は植生図の作成範囲（道路計画線端部から片側100m程度の範囲）を対象とした面積である。 （資料：環境概況調査委託（2北南-小金井3・4・11外1路線）報告書（令和3年11月、ユーロフィン日本環境株式会社））</p>						
※影響する高木類は健全度を確認した上で移植等を行う。						
	<p>(樹林地)</p> <p>(植栽樹群)</p> <p>(乾燥草地(人工草地))</p> <p>(湿性草地・水域)</p>					

掘割案

	環境類型区分				
	人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群 乾性草地 (人工草地)
武蔵野公園	[Redacted]				
野川					
産線					

※表中の面積は、環境類型区分図（植生図を基に整理）と事業計画を重ね合わせて概算面積を計上したものである。

現況面積は植生図の作成範囲（道路計画線端部から片側100m程度の範囲）を対象とした面積である。

（資料：環境概況調査委託（2北南一小合併3・4・11外1路線）報告書（令和3年11月、ユー・エフ・エス環境株式会社））



地下案		環境類型区分					
		人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)
武蔵野公園							
野川							
庄線							
<p>※表中の面積は、環境類型区分図（植生図を基に補理）と事業計画を重ね合わせて算出面積を計上したものである。 現況面積は植生図の作成範囲（道路計画線端部から片側100m程度の範囲）を対象とした面積である。 （資料：環境状況調査委託（2北東・小金+3・4・22外1費線）報告書（令和3年11月、（株）ロフィンH小松島株式会社））</p>							
地域からの懸念		<ul style="list-style-type: none"> ・自然再生事業の対象となっている武蔵野公園付近の道路の計画を通せば貴重な動植物が生息する地域が破壊されてしまうのではないか。 ・野川と「はげ」の地域が断絶されてしまうのではないか。 					
総括							

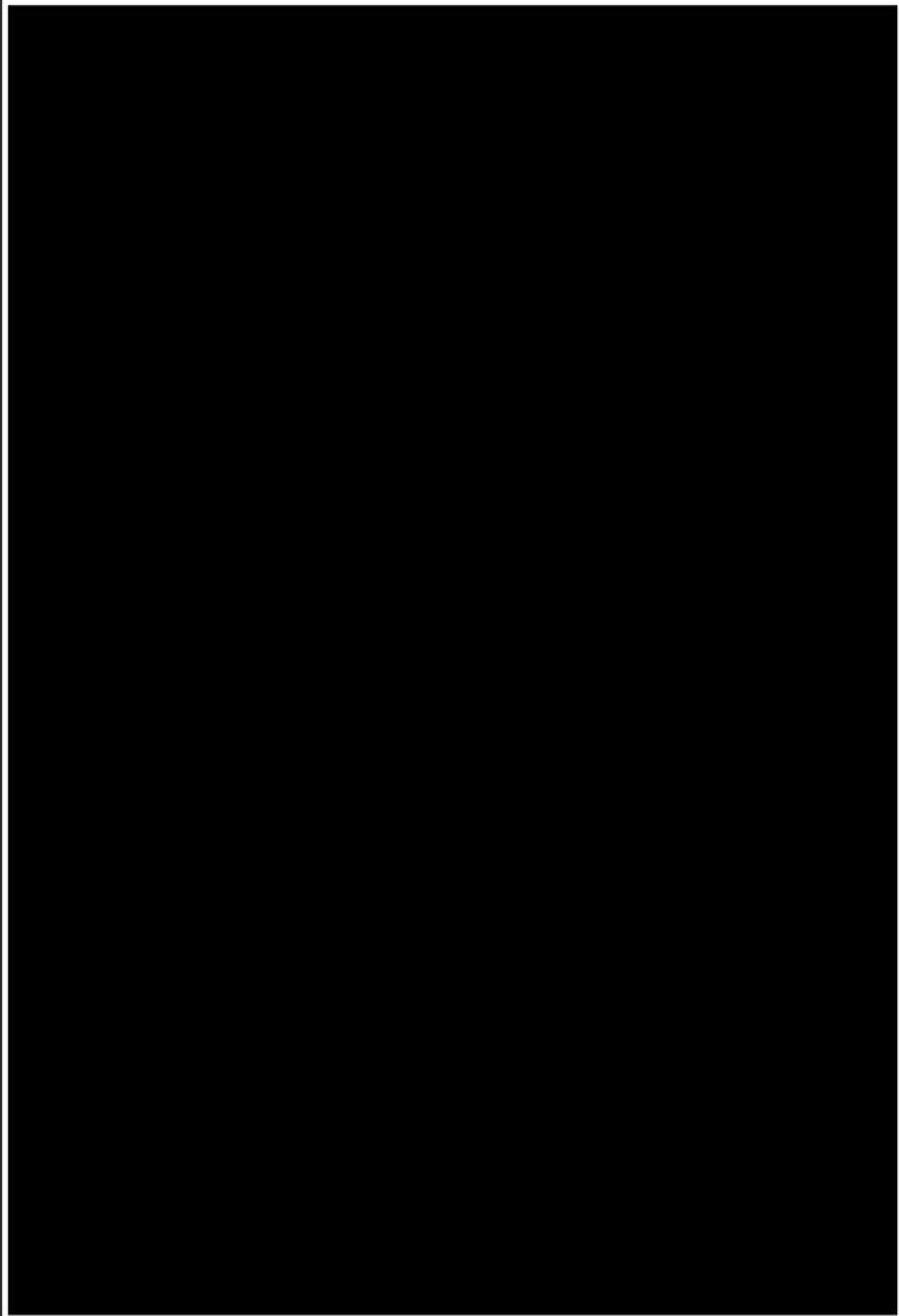
②湧水や地下水への影響



	<ul style="list-style-type: none"> ・計画路線の近くに存在する湧水は、「都立野川公園蛍池流入口」及び「ドジョウ池への崖線湧水」となる。両湧水は、武蔵野面の地下水が国分寺崖線を介して地表に湧出している。武蔵野面を流れる地下水の流れ方向と計画路線の位置関係及び湧水の位置を踏まえると、「ドジョウ池への崖線湧水」は計画路上流側の地下水から涵養されていると考えられ、影響を受けにくい状況である。また、「都立野川公園蛍池流入口」は計画路線の下流側であるが、約500m離れている。 ・野川は、国分寺市東恋ヶ窪の株式会社日立製作所中央研究所敷地内の大池に源を発し、国分寺崖線の湧水を集めながら崖線下をほぼ南東方向に流れている。 	
整備による影響		
道路構造による差異	橋梁案	
	掘削案	
	地下案	
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・橋脚の杭により地下水の流れが変わらないか心配である。 ・「はけ」が断絶することで野川の湧水の枯渇を招く危険性があるのではないか。 	
総括		

③大気汚染への影響

視点	・当該道路整備による大気汚染への影響	
該当課題	・環境	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図	 <p style="text-align: center;">地域の主要な大気汚染物質発生源</p>	
整備による影響		
道路構造による 差異	橋梁案	
	掘割案	
	地下案	

地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都ではゼロエミッション東京として CO2 排出量ゼロを宣言している。第四次事業化計画の整備効果と整合しないのでは？ ・ 交通量・CO2 排出量の見込みの計画に基づいて算出すべき。 	
総括		
<p style="text-align: center;">図 計画道路周辺の自動車排出ガス測定局の測定結果（令和 2 年度）</p>		

④日照や景観への影響

視点	・当該道路整備による日照及び景観への影響	
該当課題	・環境	
該当エリア	・公園エリア、野川エリア、崖線エリア、住宅エリア	
状況図	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">類似構造物における状況（西武多摩川線）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div> <p style="text-align: center;">類似構造物における状況（二枚橋）</p>	
整備による影響		
道路構造による差異	橋梁案	

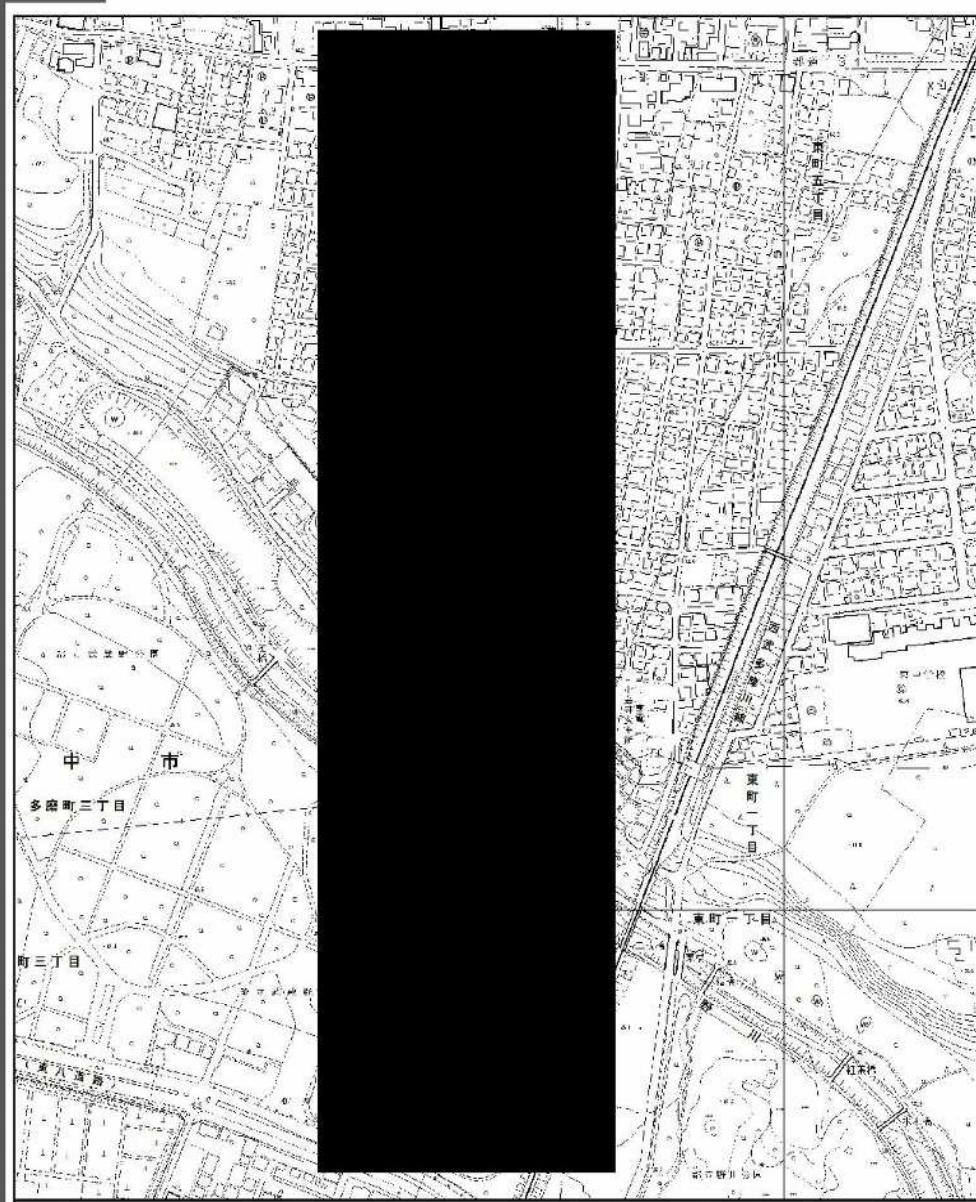
	掘割案	
	地下案	

地域からの懸念	・野川の上を通る道路は環境概況調査によると道路敷地内に動植物が生息・生育できなくなるほか、道路周辺の日照・風況など環境の変化を生じさせる。また通行車両の衝突、騒音、振動、橋梁方式になる場合の日照の変化により植生の変化が生じることが予測され、生態系が脅かされる可能性がある。
総括	

⑤緑化面積の減少

視点	・当該道路整備による緑化面積減少の影響
該当課題	・環境
該当エリア	・公園エリア、野川エリア、崖線エリア、住宅エリア

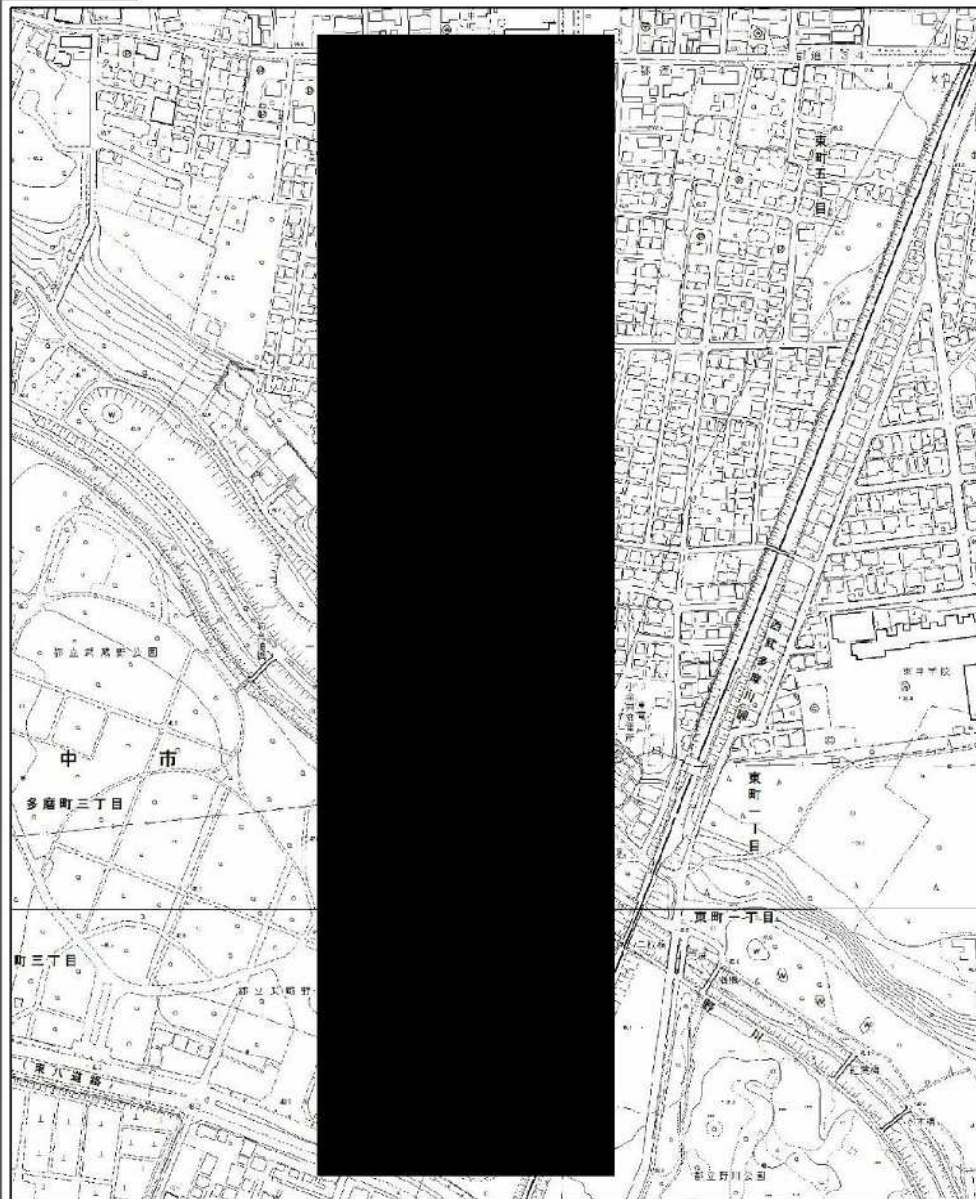
状況図



- 凡例**
- 計画線(橋梁案)
 - ◻ 変更範囲 (橋梁案)
 - 緑地

※影響する高木類は健全度を確認した上で移植等を行う。

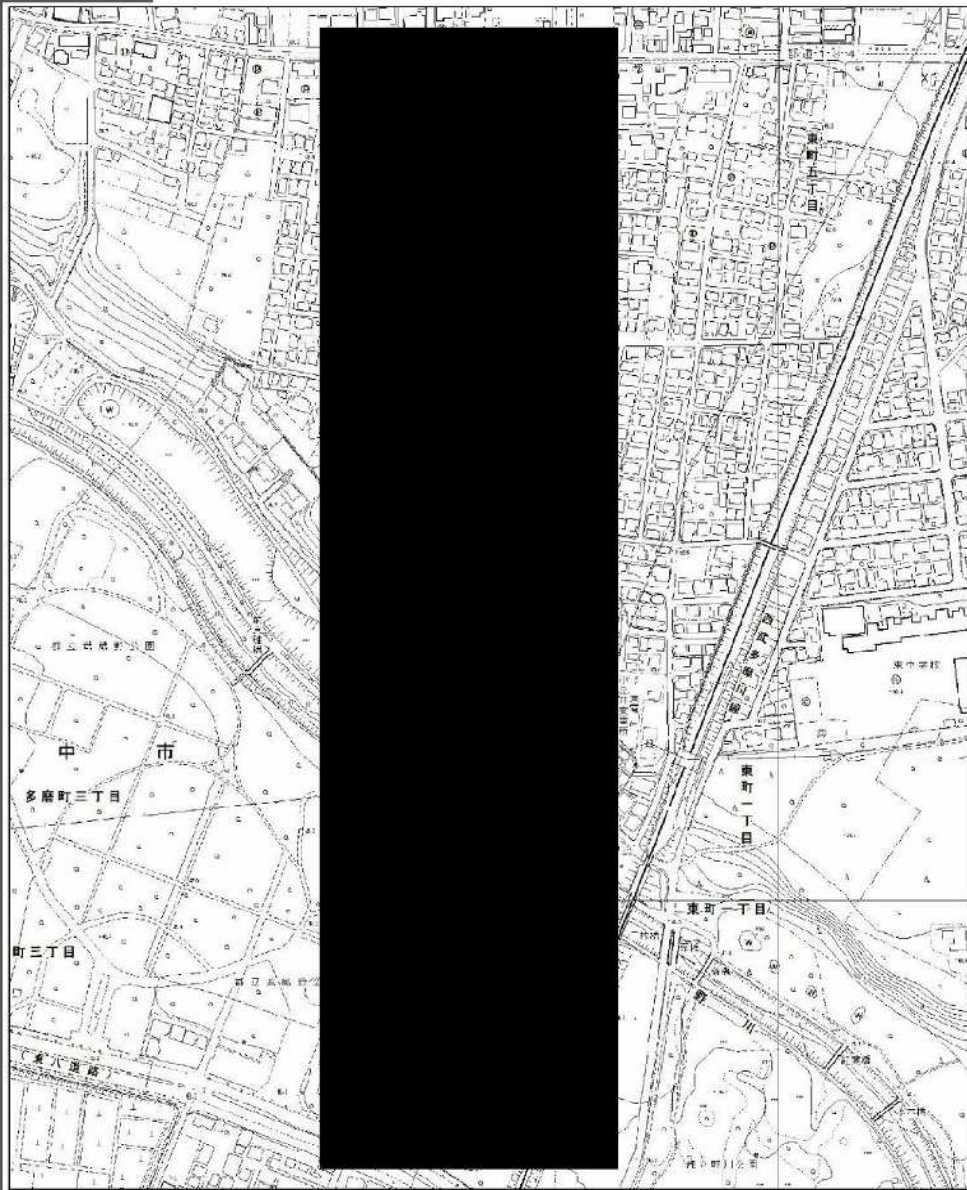
緑地の状況と変更範囲 (橋梁案)



凡例

- 計画線(掘割案)
- 改変範囲 (掘割案)
- 緑地

緑地の状況と改変範囲 (掘割案)



凡例

- 計画線(地下案)
- 改変範囲(地下案)
- 緑地

緑地の状況と改変範囲 (地下案)

整備による影響				
道路構造による差異				
エリア	区分	橋梁案	掘削案	地下案
公園				
野川				
崖線				
住宅				
※				
※				
※				
	橋梁案			
	掘削案			
	地下案			
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都内の明治神宮等の緑地と奥多摩地区をつなぐグリーンベルトとなる重要な核である当該地区の自然が損なわれることが心配。 			
総括				



⑥文化財への影響

視点	・当該道路整備による交通利便性の向上、防災拠点等へのアクセス性向上
該当課題	・環境
該当エリア	・公園エリア・崖線エリア・住宅エリア
状況図	<p>The map shows a detailed urban layout with a blue line indicating the planned road improvement project. Red shaded areas highlight the cultural heritage zones that will be affected. Landmarks such as the University of Agriculture (東京農工大), Nozawa Park (野川公園), and Tama Park (多摩公園) are clearly marked. The map also shows various residential districts and other public facilities.</p>
整備による影響	■■■■■
道路構造による差異	■■■■■
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・文化的、歴史的な調査を行ってほしい。 ・日本最古の黒曜石が出土する野川流域遺跡が破壊されてしまうのではないか
総括	■■■■■

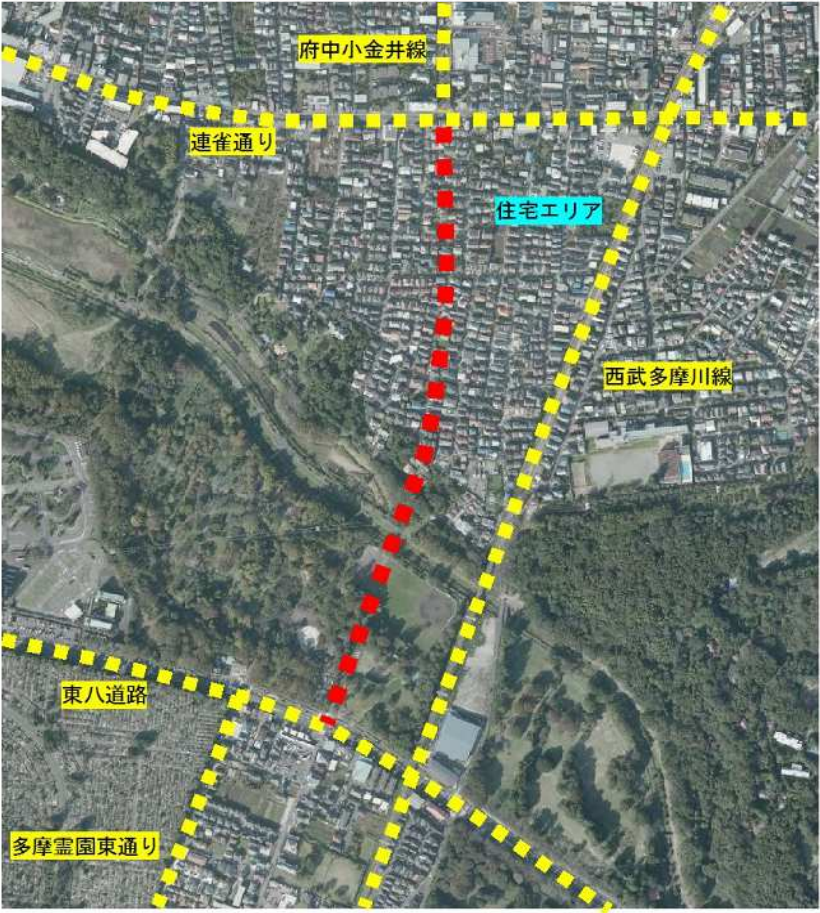
⑦武蔵野公園の分断

視点	・当該道路整備により武蔵野公園が分断されることへの影響	
該当課題	・暮らし	
該当エリア	・公園エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]
	地下案	[Redacted]
地域からの懸念	<p>・武蔵野公園は野趣あふれる魅力があるが、その一部を道路にするだけでもその魅力は失われてしまう。</p> <p>・公園内に道路を通すのではなく、今ある道路の拡幅や交差点改良、交通規制、無電柱化などで対応できないのか？</p>	
総括	[Redacted]	

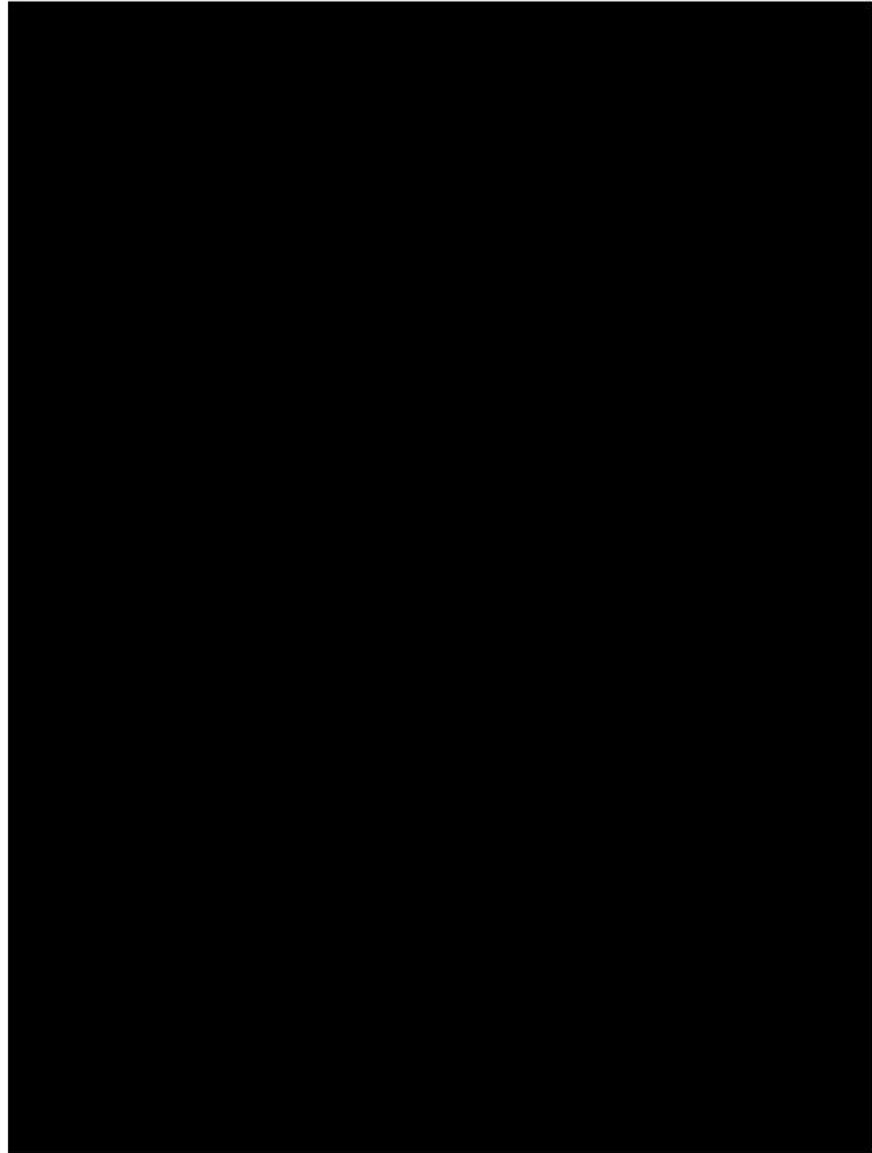
⑧地域コミュニティの分断

視点	・当該道路整備による地域コミュニティ分断の影響	
該当課題	・暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図	<p> - - - 計画路線 ↔ 現在の市道位置 ↔ 現在のその他の道路位置 </p>	
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]
	地下案	[Redacted]
地域からの懸念	・防災や地域交流中心の町内会、防災のために道路を通すというのなら町内会は防災倉庫も備え万全にしている。ほかの地域のために我々が犠牲になるのか？	
総括	[Redacted]	

⑨騒音、振動

視点	・当該道路整備による騒音・振動の影響	
該当課題	・環境	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図	 <p style="text-align: center;">地域の主要な騒音・振動発生源</p>	
整備による影響		
道路構造による差異	橋梁案	
	掘割案	
	地下案	

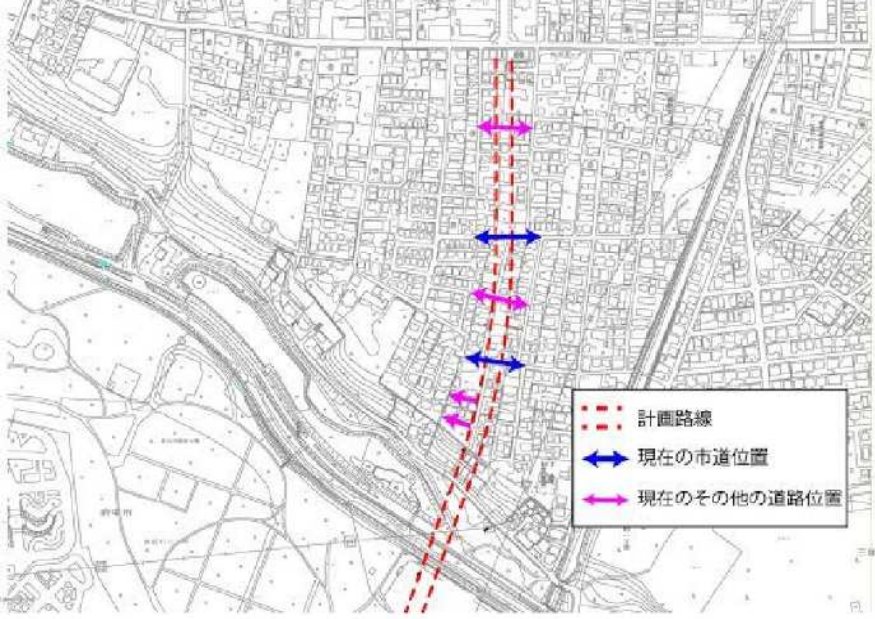
地域からの懸念		<ul style="list-style-type: none"> ・ はけの森は長い間多くの方が自然を守るために努力してきた。道路が通れば坂になり騒音・排気ガスが多くなることはわかっている。 ・ 騒音、振動、橋梁方式になる場合の日照の変化により植生の変化が生じることが予測され、生態系が脅かされる。貴重な自然環境を守ることを優先すべき
総括		



資料：「令和2年度 自動車交通騒音・振動調査結果」（東京都環境局 HP）

図 計画道路周辺の類似路線※における等価騒音レベルの測定結果

⑩通過交通からの安全性確保

視点	・生活道路への流入車による沿線住宅地の安全性、交通影響	
該当課題	・交通	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図	 <p> ⋯⋯ 計画路線 ⇔ 現在の市道位置 ⇔ 現在のその他の道路位置 </p>	
整備による影響		
道路構造による差異	橋梁案	
	掘割案	
	地下案	

地域からの懸念		<ul style="list-style-type: none"> ・大型道路ができることにより車両台数が増え、時間帯によっては渋滞が発生することも考えられる。その結果、通過交通が二枚橋付近の生活道路への車両流入が考えられる。 ・二枚橋の坂沿線の住民は狭隘で危険な道路が南北の抜け道となっており、3・4・11号線が開通することで危険な交通状況が改善することを悲願としてきた。危険極まりない道が南北の抜け道として使われ、多くの車両が押し寄せることにこれからも耐えなければいけないのか。
総括		

⑪南北道路整備による利便性の向上、

視点	・当該道路整備による交通利便性の向上、防災拠点等へのアクセス性向上	
該当課題	・交通、暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響		
道路構造による差異	橋梁案	
	掘割案	
	地下案	
地域からの懸念	<p>・南北方向の道路が不足しており、地元に住んでいても不便を感じる。</p> <p>・五日市街道からの交差点がボトルネックとなり、渋滞は解消しないのではないか。</p>	

総括

⑫防災性の向上（広域避難場所へのアクセス・避難路・延焼遮断帯）

視点	・当該道路整備による避難路・延焼遮断帯の形成による防災性の向上	
該当課題	・防災	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]

	掘割案	
	地下案	
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・この辺りの住宅地は 4~5m の道路ばかりで大災害があれば被害が拡大してしまうと思われる。 ・3・4・11 号線の沿道は延焼を防げるかもしれないが、延焼遮断帯の内側では細街路しかないため、燃え広がってしまうのではないか 	
総括		

⑬緊急車両のルート確保

視点	・当該道路整備による緊急車両のルート確保							
該当課題	・防災・暮らし							
該当エリア	・住宅エリア							
状況図	<p>緊急車両の移動時間の変化</p> <table border="1"> <tr> <th>状況</th> <th>移動時間 (分)</th> </tr> <tr> <td>現況</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>小倉井 3-4-11 外整備後</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>移動時間が約7分短縮</p> <p>※緊急車両の移動時間を20km/hと想定して算出</p> <p>本路線の整備により、移動時間の短縮が期待できます。</p> <p>府中東小金井線の凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成 事業中 (都施工) 事業中 (市施工) 未着手 <p>図表：道路幅員に対する移動時間の変化の関数 参考：Cera 筑城 社説 1984年 (出典：交通工学 2001 No.6 Vol.56)</p>		状況	移動時間 (分)	現況	17	小倉井 3-4-11 外整備後	10
状況	移動時間 (分)							
現況	17							
小倉井 3-4-11 外整備後	10							
整備による影響								
道路構造による差異	橋梁案							
	掘割案							
	地下案							
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・府中方面から大きな道路をつなげることで現在でも混雑している五日市街道がさらに混雑し、緊急時には通行負荷となってしまう可能性もあるのでは ・幅員 18m で大丈夫だというのが、大型車 1 台転倒すれば自動車は通れなくなってしまう 							
総括								

⑭はけ、武蔵野公園等へのアクセス性

視点	・当該道路整備によるはけ、武蔵野公園へのアクセス向上	
該当課題	・環境・暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]

	地下案	
地域からの懸念	・府中市までで完成している 3・4・11 号線ではけまでのアクセスは可能なのでは？	
総括		

⑮子供の遊び場の確保

視点	・当該道路整備による子供の遊び場の確保	
該当課題	・暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]
	地下案	[Redacted]

地域からの懸念		・東町5丁目と野川が分断され、大きな道路ができることで子供の通学路や遊び場までの移動など危険な場所が増えるのではないか
総括		

⑩通学路の安全性確保

視点	・当該道路整備による通学路の安全性の確保	
該当課題	・交通、暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]
	地下案	[Redacted]
地域からの懸念	・東町5丁目の道路は非常に狭く、子供も多く住んでおりいつか死亡事故が起きてしまうのではないかと不安だ。	
総括	[Redacted]	

⑪沿道利用、沿道地域の活性化

視点	・当該道路整備による沿道利用・地域の活性化	
該当課題	・暮らし	
該当エリア	・住宅エリア	
状況図		
整備による影響	[Redacted]	
道路構造による差異	橋梁案	[Redacted]
	掘割案	[Redacted]

	地下案	
地域からの懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の地価や魅力が下がらないか ・整備に伴い、連雀通りや五日市街道など東西方向道路の交通量が増えるのでは ・東小金井駅北口の自転車専用道路が危険にならないか 	
総括		

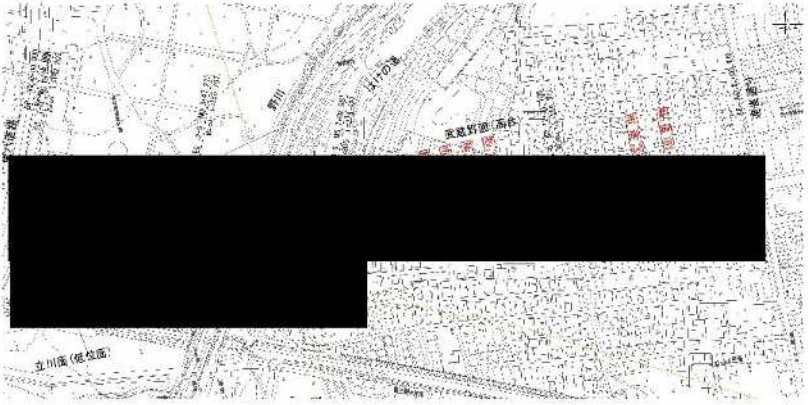
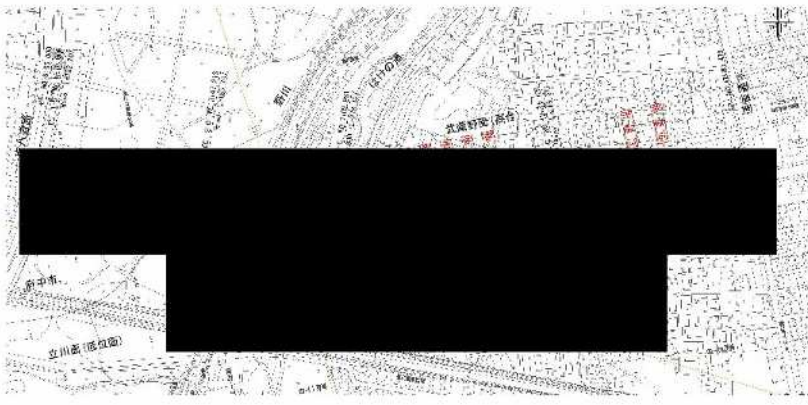
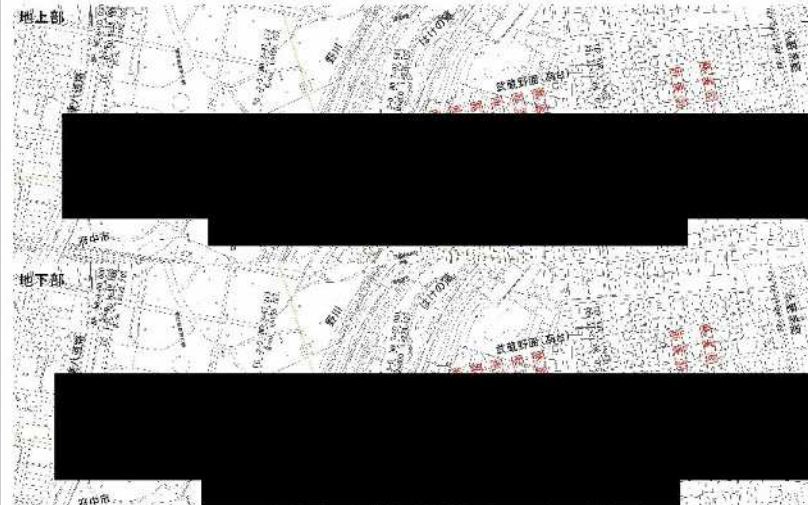
次ページにて、以上の比較検討項目を橋梁案、掘割案、地下案それぞれにおいて地域課題ごとに集約し、比較を行った。

(3) 比較項目の総括表 (道路概略検討)

項目		第1案：橋梁案	第2案：掘割案	第3案：地下案
概要				
公園	環境	①動植物への影響、生態系の保全		
		②湧水や地下水への影響		
		④日照や景観への影響		
		⑤緑化面積の減少		
		⑥文化財への影響		
		⑦武蔵野公園の分断		
	環境・暮らし			
野川	環境	①動植物への影響、生態系の保全		
		②湧水や地下水への影響		
		④日照や景観への影響		
		⑤緑化面積の減少		
		⑥文化財への影響		
崖線	環境	①動植物への影響、生態系の保全		
		②湧水や地下水への影響		
		④日照や景観への影響		
		⑤緑化面積の減少		
		⑥文化財への影響		
住宅	環境	②湧水や地下水への影響		
		③大気汚染への影響		
		④日照や景観への影響		
		⑤緑化面積の減少		
		⑥文化財への影響		
		⑨騒音、振動		

	防災	⑫防災性の向上			
	交通	⑩通過交通からの安全性確保			
	暮らし	⑧地域コミュニティの分断			
		⑮子供の遊び場の確保			
	環境・暮らし	⑭はげ、武蔵野公園へのアクセシビリティ			
	防災・暮らし	⑬緊急車両のルート確保			
	交通・暮らし	⑪南北道路整備による利便性の向上			
		⑯通学路の安全確保			
		⑰沿道利用・沿道地域の活性化			

(4) 比較表 (道路概略検討)

項目		第1案：橋梁案	第2案：掘割案	第3案：地下案	
概要					
図面	平面図				
	縦断面図				
公園	環境				
	暮らし				
	野川	環境			
		崖線			
住宅	環境				
	防災				
	交通				
	暮らし				
道路構造					
維持管理					
概算工事費					
施工性					
総評					

各項目の比較にあたり検討を行った詳細比較表を次ページ以降に示す。

比較詳細表

17項目	地域課題	地元懸念	エリア	橋梁案	掘割案	地下案
①動植物への影響、生態系の保全	環境	道路構造				

比較詳細表

17項目	地域課題	地元懸念	エリア	橋梁案	掘割案	地下案																																																																				
				<p>●各案における [] 及び [] は次のとおりです。</p> <p>・橋梁案</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="6">環境類型区分</th> </tr> <tr> <th>人工 構造物等</th> <th>樹林地</th> <th>湿性草地・ 水域(流水域)</th> <th>湿性草地・ 水域(止水域)</th> <th>植栽樹群</th> <th>乾性草地 (人工草地)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武蔵野公園</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> <tr> <td>野川</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> <tr> <td>崖線</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> </tbody> </table> <p>※影響する高木類は健全度を確認した上で移植等を行う。</p> <p>・掘割案</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="6">環境類型区分</th> </tr> <tr> <th>人工 構造物等</th> <th>樹林地</th> <th>湿性草地・ 水域(流水域)</th> <th>湿性草地・ 水域(止水域)</th> <th>植栽樹群</th> <th>乾性草地 (人工草地)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>武蔵野公園</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> <tr> <td>野川</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> <tr> <td>崖線</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> <td>[]</td> </tr> </tbody> </table>				環境類型区分						人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)	武蔵野公園	[]	[]	[]	[]	[]	[]	野川	[]	[]	[]	[]	[]	[]	崖線	[]	[]	[]	[]	[]	[]		環境類型区分						人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)	武蔵野公園	[]	[]	[]	[]	[]	[]	野川	[]	[]	[]	[]	[]	[]	崖線	[]	[]	[]	[]	[]	[]
	環境類型区分																																																																									
	人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)																																																																				
武蔵野公園	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				
野川	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				
崖線	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				
	環境類型区分																																																																									
	人工 構造物等	樹林地	湿性草地・ 水域(流水域)	湿性草地・ 水域(止水域)	植栽樹群	乾性草地 (人工草地)																																																																				
武蔵野公園	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				
野川	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				
崖線	[]	[]	[]	[]	[]	[]																																																																				

比較詳細表

17項目	地域課題	地元懸念	エリア	橋梁案	掘割案	地下案
				<p data-bbox="804 279 893 306">・地下案</p>  <p data-bbox="804 1045 1952 1073">※表中の面積は、環境類型区分図（植生図を基に整理）と事業計画を重ね合わせて概算面積を計上したものです。</p> <p data-bbox="804 1083 1828 1110">現況面積は植生図の作成範囲（道路計画線端部から片側100m程度の範囲）を対象とした面積です。</p> <p data-bbox="857 1121 2131 1148">（資料：環境概況調査委託（2北南－小金井3・4・11外1路線）報告書（令和3年11月、ユーロフィン日本環境株式会社））</p> 		

比較詳細表

17項目	地域 課題	地元 懸念	エリア	橋梁案	掘割案	地下案

比較詳細表

17項目	地域課題	地元懸念	エリア	橋梁案	掘割案	地下案